～ 八幡平市は令和７年９月１日に市制 20 周年を迎えます ～

令和６年 11月八幡平市定例記者会見

日　時：令和６年 11 月５日㈫　午前 11 時
場　所：八幡平市役所本庁舎３階　大会議室

1　開会

2　市長挨拶・発表項目の説明

（1）　八幡平市メディテックバレーシンポジウムを開催します
－　ＤＸが開く地域医療の可能性について考えます　－

（2）　今年で10年　新たな試みも導入し、スパルタキャンプ in八幡平が11月30日に開幕
－　参加者は、起業を成功させるための挑戦に向き合います　－

（3）　サテライトオフィス誘致に向け、テレビ東京番組との連動イベントを開催
－　地方と都市を繋ぐ新しい働き方を提案。岩手県八幡平市がビジネス拠点として注目　－

（4）　東北初の取り組み
遠隔診療×レベル 3.5 ドローン飛行による医薬品配送の実証実験を行います
－　デジタル技術を活用し、持続可能な地域医療モデルの構築を目指します　－

（5）　家庭の不用品再利用のため、㈱マーケットエンタープライズと連携協定
－　買い取り査定のプラットフォーム「おいくら」を活用し、リユースにつなげます　－

（6）　八幡平市 市民健康講座を開催します
－　薬に関する講演やフレイル（虚弱状態）を予防する体操を実演　－

（7）　ガバメントクラウドファンディング型ふるさと納税が目標金額を達成
－　見せたい絶景や快適な登山環境を維持する目的に活用します　－

（8）　議会報告会「議員と語る会」を開催します
－　11 年目の今年は、平日と休日の二刀流で市民と意見交換を実施　－

3　その他　　市内のイベント情報などをご案内します

4　質疑応答

5　閉会

八幡平市
Hachimantai City

※　次回の定例記者会見（予定）
日時：令和６年 12 月３日㈫　11 時00 分から
場所：八幡平市役所本庁舎　３階大会議室

八幡平市
Hachimantai City

令和６年 11 月５日 記者会見
発表項目 No.1

プレスリリース

八幡平市メディテックバレーシンポジウムを開催します

ＤＸが開く地域医療の可能性について考えます

【発表の要旨】

「地域医療と都市医療におけるDX の役割」をテーマに、八幡平市メディテックバレーシンポジウムを開催いたします。

オンライン診療、見守りサービス、ドローン物流やDXを通じた地域課題の解決に焦点を当て、参加者に最新の技術や実践事例を紹介します。

また、基調講演を通じて、地域医療 DX の可能性とその課題について理解を深める場を提供します。

1　主催　八幡平市メディテックバレーコンソーシアム（会長：佐々木孝弘）

2　開催日時　令和６年 11 月 16 日（土）　13：30 ～

3　会場　八幡平市西根地区市民センター

4　参加費　無料（ **要** 事前申し込み）

5　対象　どなたでもご参加いただけます

詳しくはこちら
シンポジウムサイト

6　内容

1）開会挨拶：佐々木孝弘（八幡平市長）
2）講演①：「過疎地の医療を DX で救う」望月泉（八幡平市立病院統括院長）
3）講演②：「IoT 通信と未来の医療技術」日高幸徳（元ソニー技術者）
4）講演③：「都市部における DX の必要性」長島文夫（杏林大学医学部教授）

7　申込方法　参加ご希望の方は、事前に公式サイトからお申し込みください。
https://8mv.biz/r6-symposium/

【担 当】
商工観光課 企業立地推進係
　課長補佐　中軽米真人
電話 0195-74-2111（内線 1320）

チラシも併せてご確認ください

HACHIMANTAI
MEDTECH VALLEY

令和6年度
八幡平市メディテックバレーシンポジウム

地域医療と都市医療におけるDXの役割

このシンポジウムでは、地域医療と都市医療におけるDX（デジタルトランスフォーメーション）の役割について、3人の専門家が講演を行います。Golden Field社のアプリ「Hachi」やLPWA技術を活用した血圧測定の技術を中心に、医療DXの現場での実践的な利用方法を紹介します。

コンソーシアム会長 兼
八幡平市長
佐々木 孝弘 氏

八幡平市立病院統括院長
全国自治体病院協議会 会長
望月 泉 氏

元ソニー技術者
日高 幸徳 氏

杏林大学 医学部 教授
地域総合研究所 所長
長島 文夫 氏

プログラム

13:30〜13:35 …… **開会あいさつ**

13:35〜13:45 …… **会長あいさつ　佐々木 孝弘**

13:45〜14:15 …… **「過疎地の医療をDXで救う」　講師：望月 泉 氏**

過疎地の医療課題をどのようにデジタル技術で解決するか、遠隔診療やデジタル化された診療プロセスなど、地域医療DXの現状と未来について講演します。

14:15〜14:45 …… **「IoT通信と未来の医療技術」　講師：日高 幸徳 氏**

LPWA通信（ELTRES）を用いた遠隔モニタリングと通信技術の可能性、アプリを通じた血圧測定の技術とその実用性について解説します。

14:45〜14:55 …… **休憩**

14:55〜15:25 …… **「都市部におけるDXの必要性」　講師：長島文夫 氏**

都市部の医療現場におけるDXの必要性について語り、効率的な医療サービス提供のためにDXがどのように活用されるかを解説します。

2024 11.16 sat 13:30〜15:30

参加無料【要事前申込】

事前申込はコチラ →

会場 ❯ 八幡平市西根地区市民センター
〒028-7112 岩手県八幡平市田頭第39地割80-1

詳しくはコチラ

主催：八幡平市メディテックバレーコンソーシアム

https://8mv.biz/r6-symposium/

プレスリリース

今年で 10 年

新たな試みも導入　スパルタキャンプin八幡平が11月30日に開幕

参加者は、起業を成功させるための挑戦に向き合います

【発表の要旨】

「今年も地域の未来を担う起業家を育成する起業志民プロジェクトの看板プログラム「スパルタキャンプ in 八幡平」を開催します。

今年で10年目を迎えるキャンプは、11月30 日(土)の開幕に向け、新たな試みを導入し、進化したプログラムで参加者を迎えます。

今回も、キャンプは参加費無料で行われます。

今回のポイント

①新たな選抜方法を導入！起業家養成テキストを用いてより高い適正の者を呼び込む

本年度のキャンプでは、選抜方法を見直し、これまで以上に高い適正を持つ起業家志望者を発掘する方式を導入。参加希望者には、事前に起業メソッドを内容とした課題テキストを読み込んでいただくとともに、事前に読み込んで得た知識を活かして独自のビジネスプラン提出を求め、この内容から参加者を選抜します。

②一般公開！市民も参加できる成果発表会を実施

これまでオンラインのみで公開していたキャンプの成果発表会を、本年度は市庁舎ホールにて開催。地域の皆さんは、未来の起業家が育つ瞬間をご覧いただくことができます。

1　実施主体　八幡平市メディテックバレーコンソーシアム（会長:佐々木孝弘）

2　会場　八幡平市起業家支援センター

3　開校式

各シリーズ初日８：30 から、起業家支援センターにおいて開校式を行います。
式では、参加者の経歴や応募のきっかけ、意気込みなどを語ります。

1）Python 編　2024 年 11 月 30 日（土）８：30 ～
2）Laravel 編　2025 年 1 月 11 日（土）８：30 ～
3）Swift 編　2025 年 2 月 8 日（土）８：30 ～

次ページに続く

4　講義開催日時　講義はそれぞれ 8:30 ～ 18:30 (途中休憩あり)

※各講義の 2 週目から、毎週金曜日は先輩起業家の講話や起業に向けたビジネスプランの組み立てに関する講義を行います (10：00 ～ 17：00 を予定、※印で表記) 。

1）Python 編
2024 年 11/30(土)、12/1(日)、※ 12/6(金)、7(土)、8(日)、
※ 13(金)、14(土)、15(日)、※ 20(金)、21(土)、22(日)

2）Laravel 編
2025 年 1/11(土)、12(日)、※ 17(金)、18(土)、19(日)、
※ 24(金)、25(土)、26(日)、※ 31(金)、2/1(土)、2(日)

3）Swift 編
2025 年 2/8(土)、9(日)、※ 14(金)、15(土)、16(日)、
※ 21(金)、22(土)、23(日)、※ 28(金)、3/1(土)、2(日)

Ｐｙｔｈｏｎ（パイソン）
アプリや Web サイトの開発、さらには人工知能（ＡＩ）の分野でも使われる非常に人気の高いプログラミング言語です。コードが読みやすく、初心者でも学びやすいのが特徴です。

5　成果発表会

各シリーズ最終日の 13：00 から、市役所ホール棟大ホールにて、キャンプ内で学んだことを元に独自のビジネスプランとオリジナルのウェブサービスやアプリ等の発表会を行います。市長も講評官として出席予定です。開講式と併せて記事にしていただければ幸いです。

1）Python 編　2024 年 12 月 22 日 (日) 13：00 ～
2）Laravel 編　2025 年 2 月 2 日 (日) 13：00 ～
3）Swift 編　2025 年 3 月 2 日 (日) 13：00 ～

Ｌａｒａｖｅｌ（ララベル）
PHP というプログラミング言語を使って Web サイトや Web アプリを効率的に作るためのフレームワークです。初心者でも使いやすく、セキュリティ対策や機能追加が簡単にできることが特徴です。

Ｓｗｉｆｔ（スウィフト）
Apple が開発した iPhone や Mac 用のアプリを作るためのプログラミング言語です。直感的で初心者にも扱いやすく、高性能なアプリを効率よく作れるのが特徴です。

スパルタキャンプ
ウェブサイトへ

【担 当】
商工観光課 企業立地推進係
課長補佐　中軽米真人
電話 0195-74-2111（内線 1320）

八幡平市
Hachimantai City

令和６年 11 月５日 記者会見
発表項目 No.3

プレスリリース

サテライトオフィス誘致に向け テレビ東京番組との連動イベントを開催

地方と都市を繋ぐ新しい働き方を提案。岩手県八幡平市がビジネス拠点として注目

【発表の要旨】

東京都内において、サテライトオフィス誘致を推進するためのイベントを開催します。

７月 15 日にテレビ東京系列で放送された「ニッポン！こんな未来があるなんて～巨大企業の変革プロジェクト」（MC：加藤浩次、伊藤隆行制作局長）において八幡平市の起業志民プロジェクトが注目を集めました。

イベント開催は、これを契機に、さらに地方創生を加速させることを目的としています。

1　開催日時　令和６年 11 月 12 日（火）　18：00 ～

2　会場　虎ノ門ヒルズ・
ARCH インキュベーションセンター マグネットルーム

3　参加費　無料（ 要 事前申し込み）

4　内容

1）サテライトオフィス誘致の推進　首都圏の企業が、地方都市である八幡平市に拠点を持つことで得られるビジネス機会や働きやすい環境の紹介を行います。都市部と地方が連携することで新しいビジネスモデルを生み出し、八幡平市の自然と地域資源を活かした企業活動の可能性を提案します。

2）地域と企業の連携強化　既存の企業誘致プログラムや実証実験の成功事例を紹介し、今後のサテライトオフィス誘致に繋がる取り組みを共有します。特に、八幡平市が提供するインフラやサポート体制について、参加者に理解を深めていただく場となります。

3）ビジネス交流とネットワーキング　暁（あかつき）ブルワリーのオーガニックビールを片手に、首都圏企業と八幡平市の地元企業が交流し、ビジネスの連携機会を探るセッションも実施いたします。

5　申込方法　イベントへの参加希望は、専用フォームより申し込みを受け付けます（定員は 40 名まで）。

イベント参加
申込フォーム

少し説明

イベントは、令和６年度デジタル田園都市国家構想層推進交付金に採択された「地方と首都圏を結ぶサテライトオフィス誘致プラットフォーム構築による地域活性化事業」の一環。令和５年４月に包括連携協定を締結した、テレビ東京ダイレクト株式会社と八幡平市が連携して進めているもので、地方と都市圏を結ぶ新たな働き方のモデルを八幡平市から発信いたします。

イベントでは、起業家育成プログラムの実績や今後の展望について紹介し、特に首都圏企業との協力や地域へのサテライトオフィス誘致を推進することを目的としています。

【担 当】
商工観光課 企業立地推進係
課長補佐　中軽米真人
電話 0195-74-2111
（内線 1320）

八幡平市
Hachimantai City

プレスリリース

東北初の取り組み

遠隔診療×レベル3.5ドローン飛行による医薬品配送の実証実験を行います

デジタル技術を活用し、持続可能な地域医療モデルの構築を目指します

【発表の要旨】

医師による遠隔診療直後の、レベル 3.5 飛行によるドローン医薬品配送の実証実験を下記のとおり実施します。(※1)(※2)

この実験は、令和３年度にデジタル田園都市国家構想推進交付金(Society5.0 タイプ)に、新規採択された、本市の「遠隔診療・見守り DX 基盤の構築による持続可能な地域づくり事業」の一環として行うもので、東北地方では初の取り組みです。(※3)

※３　同年に新規採択された全国５事例のうちの一つです

1　事業の新規性

これまで法規制によって不可能であった、目視外飛行(パイロットが遠隔地からドローンを操縦)に加えて、同じく規制によって行えなかった高速道路や鉄道の横断飛行が解禁されたことを受け、より社会実装に近い姿での実証実験を行うものです。

全国的にも遠隔診療に加えて医薬品配送をレベル 3.5 飛行で実施した例は数件のみで、東北では初となる実例です。

2　主催　八幡平市メディテックバレーコンソーシアム（会長：佐々木孝弘）

3　日時　令和６年 11 月 11 日(月)　13：00 ごろから

※天候や国の審査状況によって変更の場合あり

4　場所　田山診療所および周辺地域

ドローンによる医薬品配送

次ページに続く

5　内容

オンライン診療

1）遠隔診療の実施　通院が困難な患者様の自宅に看護師が訪問し、田山診療所の望月統括院長が遠隔で診療を行います（※**1**　**D** to **P** with **N** 型）。

2）ドローンによる医薬品配送　診療後、ドローンを遠隔操縦し、患者様の自宅まで医薬品を配送します。

医薬品準備

3）レベル 3.5 飛行の採用　中山間地域の地理的特性を活かし、国道282 号線および JR 花輪線を横断するルートのレベル 3.5 飛行(※**2**)を実施します。

※1　D to P with N 型

看護師(Nurse)が患者様(Patient)の自宅を訪問し、医師(Doctor)は、遠隔地から診療する遠隔診療モデルで、厚生労働省も積極的に推進しているものです。

この形態により、患者様は自宅にいながら専門的な医療サービスを受けることができ、看護師がその場でバイタルサインの測定やケアを行うため、「医師－患者」間のみで行うタイプより、安心して診療を受けられます。

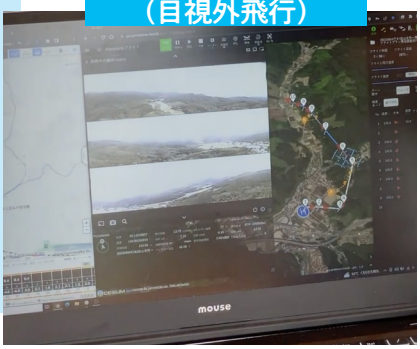
ドローン配送

※2　レベル３．５飛行

ドローンの飛行レベルにおいて、レベル３(無人地帯上空の目視外飛行)とレベル４(有人地帯上空の目視外飛行)の中間に位置します。

従来のレベル３飛行では交通誘導員の配置や道路横断前では一時停止を行う必要がありましたが、令和５年 12 月より新設されたレベル３．５飛行では、国の定める一定の安全対策を講じた上で目視外飛行時の道路や鉄道の横断が、容易化されるようになりました。

これにより、山間部や交通インフラが限られた地域でも効率的な物流の可能性が広がります。


遠隔操作による配送
（目視外飛行）

少し説明

高齢化や過疎化が進む中山間地域では、医療アクセスの確保が大きな課題となっています。本事業では、デジタル技術を活用した遠隔診療とドローン配送を組み合わせることで、患者様の通院負担を軽減し、持続可能な地域医療モデルの構築を目指します。

【担 当】
商工観光課 企業立地推進係
　課長補佐　中軽米真人
電話 0195-74-2111
(内線 1320)

プレスリリース

家庭の不要品再利用の促進のため

(株)マーケットエンタープライズと連携協定

買い取り査定のプラットフォーム「おいくら」を活用し、リユースにつなげます

【発表の要旨】

市は、ごみ排出量の削減と循環型社会の形成を目指し、リユースプラットフォーム「おいくら」を展開する、株式会社マーケットエンタープライズと連携協定を締結しました。

「おいくら」は、不要品を売りたい市民が「おいくら」を通して、買い取り価格の査定を依頼すると、全国の加盟リサイクルショップに一括で査定依頼が行われ、買取価格を比較することができるサービスです。

市は、協定に基づき、市ウェブサイトや市の作成するチラシなどで「おいくら」の仕組みを紹介し、利用を促すなど、リユース(再利用)意識の向上を図り、ごみ排出量の削減などにつなげていきます。

1　連携協定の相手方

東京都中央区銀座１-10- ６　銀座ファーストビル２階
株式会社マーケットエンタープライズ
　代表取締役社長　小林 泰士（やすし）（東証プライム上場）

2　締結年月日

令和６年 10 月 23 日

3　運用実績

「おいくら」は、これまでにおよそ130 万人（６月末時点）が利用しているリユースプラットフォームで、自治体との連携も全国190 にのぼっています。

イメージ

少し説明

市ではこれまで、古着回収などの対策をしてきたものの「まだ使えるものが粗大ごみとして出されていてもったいない」という声があり、ごみ排出量の削減やリユースの周知に課題を抱えていました。今回の連携により、不要品のリユースを促し、市民の意識啓発、ごみ排出量の削減、ごみ処理コスト削減へ寄与することを期待しています。なお、本サービスの利用にかかる市民の利用料負担、本市の費用負担はありません。

【担 当】
市民課 環境衛生係
　主事　佐々木　亜久里
　電話 0195-74-2111
　　（内線 1069）

チラシも併せてご確認ください

不要品をごみとして捨てる前に！

おいくら？

で売ってリユースへつなげてみませんか？

詳しくはこちら

最短当日 手間をかけずに売ることができるかも！

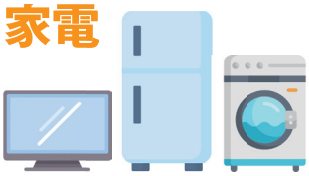
おいくらはここが便利！
買取価格を比較して選べる

おいくらはここが便利！
最短当日引き取り可能

おいくらはここが便利！
大型や重いモノも買取対象

Check Item
この商品がよく売れています！

家電



家具

趣味品

複数の買取店に一括査定依頼をして手軽に売却

Step1
不要品の商品情報を入力して査定を依頼

Step2
届いた査定結果を比較して買取店を選択

Step3
手間なくお財布にも優しい不要品処分が完了！

八幡平市 Hachimantai City

MARKET ENTERPRISE

八幡平市は株式会社マーケットエンタープライズと連携協定を締結し、「おいくら」を通じてリユースを推進しています。

※おいくらは株式会社マーケットエンタープライズが運営しております。
※右上二次元バーコードからおいくらサービスカウンターへお問い合わせください。

環境保護への取り組みが重要性を増しております

廃棄処分するのではなくリユースすることで大気中の二酸化炭素が減り、自然環境への負担を軽減した「持続可能（サステナブル）」な社会づくりに貢献できます。
身近な取り組みとして皆様のご協力をお願いいたします。

八幡平市
Hachimantai City

令和６年 11 月５日 記者会見
発表項目 No.6

プレスリリース

令和６年度

八幡平市市民健康講座を開催します

薬に関する講演やフレイル(虚弱状態)を予防する体操を実演

【発表の要旨】

市では、市民が健康で豊かな生活を送ることを目指して、健康に関する講演などを行う市民健康講座を開催します。

1　主催　八幡平市

2　会期　11 月 16 日(土)　13：00 ～（開場：12：00）

3　会場　八幡平市役所本庁舎　多目的ホール棟

4　内容

1）第一部講演

「くすりの正しい使い方」

（講師　盛岡薬剤師会(トライ薬局)　薬剤師　鷹觜(たかのはし)　直佑(なおすけ)　氏）

2）第二部講演・体操実演

「フレイル(衰え)の予防について～座ってできる運動～」

（講師　八幡平市　健康福祉課　保健師　畠山(はたけやま)　典子(のりこ)）

3）食育体験コーナー（開場から午後１時まで）

・食生活改善推進員による「八幡平キッチン」試食会

・野菜摂取量測定(提供：㈱バイタルネット)　　など

4）市内就労支援事業所による出張販売（開場から午後２時 30 分まで）

【担 当】
健康福祉課　健康推進係
健康推進係長　岩泉　園子
電話 0195-74-2111（内線 1090）

チラシも併せてご確認ください

令和６年度　八幡平市

市民健康講座

健康に関する講話などを通じて、自身の健康づくりについて考えてみませんか？
試食会や就労支援事業所による出張販売もあります。奮ってご参加ください！

第一部　講演（13：00～）

くすりの正しい使い方

講師：盛岡薬剤師会　薬剤師　鷹觜（たかのはし）　直佑（なおすけ）　氏
（トライ薬局）

第二部　講演・体操実演（14：30～）

フレイル（衰え）の予防について
～座ってできる運動～

講師：八幡平市健康福祉課　保健師　畠山　典子
※体操を行いますので、動きやすい服装でお越しください。

食育体験コーナー（13：00頃まで）

・食生活改善推進員による「八幡平キッチン」試食会
・野菜摂取量測定（提供：㈱バイタルネット）　など

就労支援事業所出張販売（14:30頃まで）

ポパイの家、そよかぜの家による出張販売を行います！

参加無料
事前申込制
（定員60名）

日時	11月16日（土）13：00～15：30（開場12：00）
会場	市役所本庁多目的ホール棟大ホール（野駄21-170）
参加方法	参加には申込が必要です。裏面をご覧ください。
その他	会場までの送迎バスを運行します（裏面をご覧下さい）。

担当　八幡平市健康福祉課　☎74-2111（内線1090・1092）

タイムスケジュール

12：00	開場
13：00～14：15	第１部　講演
14：15～14：30	休憩
14：30～15：30	第２部　講演・体操実演

食育体験コーナー（試食会等）は
13：00頃まで、
出張販売は14：30頃まで実施します。

食育体験コーナー

「八幡平キッチン」試食会

広報はちまんたいの「八幡平キッチン」に
掲載した料理の試食会を行います。

たんきり

みたらしじゃがもち

みそ汁塩分測定

ご家庭のみそ汁の塩分を測定します。
希望する方はみそ汁50ccをご持参ください。

食育消しゴム釣り

野菜などの食材のかたちをした消しゴムを釣る
ゲームを行います。

野菜摂取量測定

「ベジメータ®」を使用して、
簡単に普段の野菜の摂取量がわかります。

参加申込方法

講座の参加には事前申込が必要です。次の方法で参加申込を行ってください。
※複数人で参加される場合は、代表者の申込のみで参加可能です。

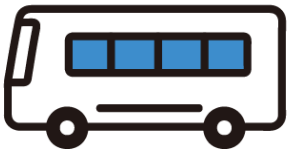
① 八幡平市健康福祉課へ電話（０１９５－７４－２１１１）
② 申込フォームにアクセス
右の二次元コードを読み取り申込フォームに入力してください。

申込期限　11月8日（金）※バスを利用する方は10月25日（金）

送迎バス

【行き】		【帰り】	
11：10	兄畑駅	15：45	市役所
11：20	田山駅	16：05	赤坂田駅
11：25	田山支所	16：20	安代総合支所
11：45	安代総合支所	16：40	田山支所
12：00	赤坂田駅	16：45	田山駅
12：20	市役所	16：55	兄畑駅

安代地区は送迎バスを運行します。
バスの利用を希望する方は、
10月25日（金）までに
参加申込と併せてバスの利用を
お申し込みください。



八幡平市
Hachimantai City

令和６年 11 月５日 記者会見
発表項目 No.7

プレスリリース

ガバメントクラウドファンディング型
ふるさと納税が目標金額を達成

見せたい絶景や快適な登山環境を維持する目的に活用します

【発表の要旨】

八幡平市は８月９日から明日 11 月６日までの期間、「ガバメントクラウドファンディング ®」(以下 GCF®)の手法を用いて【岩手山・八幡平・安比高原の 50km トレイルを整備し、雄大な自然を快適に楽しんでもらいたい！】をテーマにふるさと納税を募集しています。

おかげさまをもちまして、目標金額を達成することができました。多くの方の温かいご支援に深く感謝申し上げます。

岩手山・八幡平・安比高原周辺など、多くの登山者に人気の八幡平エリアですが、木道の劣化や、登山道の刈り払いなど、快適な登山道を維持するための整備の内容は幅広くあり、労力や予算の確保が課題となっております。

今回の取り組みは、これら登山道の課題解決につなげるため、当市で初めてとなる GCF® の手法を活用し、実施したものです。

皆様からいただいた寄附金は、今後、岩手山・八幡平・安比高原周辺の整備（登山道の刈払い、木道の修繕、その他の維持管理）に活用させていただきます。

1	**事業名**	GCF® による、ふるさと納税の寄附募集
2	**企画・運営**	株式会社トラストバンク(代表取締役　川村憲一)
3	**目標達成日**	令和６年 10 月 17 日
4	**募集掲載期間**	令和６年８月９日～令和６年 11 月６日
5	**目標金額**	100 万円 ※ 11 月５日現在寄付額　**1,255,000** 円(**82**人)
6	**寄附募集サイト**	ふるさとチョイス（GCF®） https://www.furusato-tax.jp/gcf/3199

【担 当】
企画財政課
行政経営係　佐々木　芳輝
電話 0195-74-2111（内線 1208）

プレスリリース

八幡平市議会報告会「議員と語る会」を開催します

11 年目の今年は、平日と休日の二刀流で市民と意見交換を実施

【発表の要旨】

八幡平市議会では、議会活動の状況を地域に出向いて市民に直接報告・説明するために「議員と語る会」を開催します。「語る会」は、市政に関する情報を市民と共有し、説明責任を果たす場として、平成25年度から行っているもので、今年で11年目となります。

「語る会」では、議会報告（９月定例会の報告）及び議会広報（ギカイのひろば）No.77の内容をベースに意見交換を実施。市民から広く意見や提言を聴取することで、議会の監視機能や政策提言活動の強化につなげます。

1　日程

月日	会場	備考（担当班）
11 月 15 日（金） 18：30 ～	八幡平市役所　大ホール	１班
11 月 16 日（土） 14：00 ～	大更コミュニティセンター	２班
	荒屋コミュニティセンター	１班
11 月 21 日（金） 18：30 ～	八幡平市役所　多目的ルーム	２班

2　班構成

１班	２班
代表者　羽沢　寿隆	代表者　羽沢　寿隆
高橋　光幸	井上　辰男
古川　津好	髙橋　悦郎
立花　安文	工藤　直道
勝又　安正	渡辺　義光
関　治人	熊澤　博
齊藤　隆雄	北口　功
田村　正元	外山　一則

【担 当】
議会事務局　議事係
主任　古川　忠彦
電話 0195-74-2111（内線 1383）

議員と語る会

今年は平日（午後６時半）と休日（午後２時）の二刀流で開催決定

八幡平市議会は、市民に開かれた議会を目指し、今年も議会報告会「議員と語る会」を開催します。議会を身近に感じることができる機会ですので、ぜひお気軽にご参加ください。

日時

令和６年
11月15日(金)・16日(土)・21日(木)

※会場など詳しい日程は、裏面のとおりです。

内容

❶議会報告（９月定例会の報告）
❷ギカイのひろばNo.77の内容で意見交換会

今回のテーマは

「ギカイのひろばの内容で語ろう」

ギカイのひろばNo.77号の内容に基づき、皆さんと意見交換会を開催いたします。お手数ですが、事前にギカイのひろばNo.77号をご一読いただければと思います。

主催：八幡平市議会　問い合わせ：八幡平市議会事務局　☎0195-74-2429

「議員と語る会」開催日程

日　時	会　場	担当班
11月15日(金) 午後６時半～８時	八幡平市役所大ホール （野駄第21地割170番地）	１班
11月16日(土) 午後２時～４時 ワークショップ形式	大更コミュニティセンター （大更第25地割55番地４）	２班
	荒屋コミュニティセンター （叺田70番地）	１班
11月21日(木) 午後６時半～８時	八幡平市役所多目的ルーム （野駄第21地割170番地）	２班

※16日の大更・荒屋会場は、ワークショップ形式で開催いたします。
※申し込みは不要です。誰でも参加できます。都合の良い会場にお越しください。

１班	２班
羽沢　寿隆（産業民生）	工藤　多弘（総務教育）
髙橋　光幸（総務教育）	井上　辰男（産業民生）
古川　津好（産業民生）	髙橋　悦郎（総務教育）
立花　安文（総務教育）	工藤　直道（総務教育）
勝又　安正（産業民生）	渡辺　義光（産業民生）
関　　治人（総務教育）	熊澤　　博（産業民生）
齊藤　隆雄（産業民生）	北口　　功（総務教育）
田村　正元（総務教育）	外山　一則（産業民生）

※議員（総務教育常任委員会・産業民生常任委員会）の班構成は上の表のとおりです。
工藤隆一議長はオブザーバーとして11月16日の１班、11月21日の２班に出席予定です。